

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

【担当課：教育委員会事務局 教育政策課】

議 題	教育ビッグデータ活用検討プロジェクトチーム会議、総合教育センター ほか
日 時	令和5年3月17日(金) 13時00分～17時45分
場 所	大阪市役所 教育委員室
出 席 者	(特別顧問・特別参与) 大森特別顧問 (職員等) 平井教育委員、西村事務局顧問、八木同志社大学教授、総務部長、教育センター所長、教育政策課長、ICT推進担当課長、首席指導主事（ICT推進）、学力向上支援担当課長、大学連携企画担当課長、教育センター首席指導主事、連絡調整担当課長 ほか
論 点	・本市における教育データ分析にかかる取組について ・大阪市総合教育センターについて ほか
主 な 意 見	(教育ビッグデータ活用検討プロジェクトチーム会議) ・教育データ分析については、子ども、教員、学校、施策等の分析対象や分析内容を含めて検討すべきであり、それと併せて、研究体制や協力してもらう研究者を検討すべきである。 ・「学力向上支援チーム事業」については、校長への研修を行うなど、校長が事業趣旨をしっかりと理解したうえで運用できるようにし、全教員に普及させる必要がある。 ・校務系システムの再構築に際しては、今後のデータ分析の方向性や学習系システムとの連携を視野に入れつつ、教員の負担軽減やセキュリティ対策も勘案したものにすべきである。また、教育的観点からデータ分析を実施できる体制等の整理・検討が必要である。 (大阪市総合教育センター) ・研究校・実践校で行う「研究プロジェクト」については、大阪市との連携実績にかかわらず、研究テーマに即した研究者を、エビデンスを明確にしながらゼロベースで検討する必要がある。
結 論	特別顧問の意見を踏まえ、検討を進める。
資 料	
関 係 所 属	教育委員会事務局